

はつめいクラブ センパイ図鑑 vol.42

40年以上の歴史をもつ少年少女発明クラブ。

これまで何人ものクラブ員たちが活躍してきました。

当時の発明クラブ員たちは、今では立派な大人。

いったいどんなところでどんな活躍をしているの？

センパイ図鑑で調べてみよう！



発明クラブで学んだ、 物事を多面的にみるという視点

碧南市少年少女発明クラブ(愛知県)

お名前 井澤 薫実さん(24歳)

プロフィール

小学4年生から発明クラブに通いました。高校では、科学部で模型飛行機の飛行軌道の変化を調べる研究を行いました。高校卒業後は信州大学医学部に進学し、医師を目指して勉学や実習に励んでいます。来年度から研修医として働く予定です。

在籍時期

小学4年生～6年生

Before (2010年)



(前列の右から3番目が井澤さん)

小さいころから工作が大好きでした。碧南市に発明クラブが発足すると聞き、すぐに参加することを決めました。工具の使い方などの基礎的な知識だけでなく、指導員の先生方が一緒に考えてアドバイスをくださり、皆と同じ課題でも自分自身の工夫しだいで完成品が変わってくることの面白さを知りました。

また、創意くふう展にも挑戦し、同年代の方々のおもしろいアイデアに圧倒されたのを覚えています。

発明クラブで学んだ、物事をあらゆる面から考える力はモノづくりだけでなく、勉学や日常生活にも生きています。

After (2021年)



現在は、医師を目指して信州大学医学部医学科で学んでおり、将来は障害福祉に携わりたいと考えています。自分自身も中学の時に歩行障害となり、車いすでの生活やパラスポーツなどを経験して、工夫しだいでできることはたくさんあると学びました。

病気や障害があっても、「できない」で終わらずに、様々な角度から物事を考えて工夫し、患者さんとそのご家族一人ひとりの幸せに少しでも力添えできればと思っています。

センパイからのメッセージ

発明クラブは、1人でモノづくりをしているだけでは決して得られない知識や経験ができる、貴重な場所です。道具がそろっていて、指導員の先生方や仲間と共にモノづくりを行うだけでなく、多くのことを学べると思っています。与えられた課題をこなすとともに、ぜひ積極的に自分のアイデアを形にしてみてください。

少年少女発明クラブニュース No.299 2021年(令和3年)7月10日発行



公益社団法人 **発明協会**
青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1
TEL 03(3502)5434 FAX 03(3502)3485
メールアドレス souzou@jiii.or.jp
はつめいキッズホームページ
<http://kids.jiii.or.jp/>



環境に配慮した植物油インキを使用しています



ミックス
責任ある水産資源を
使用した紙
www.fsc.org
FSC® C020167

この印刷物はFSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用し、有害な廃液が出ない水なし印刷方式で印刷しています。